



放射能自主測定結果のお知らせ

実施期間(8/1 ~ 8/23)

他のデータも含めて、あいコープみやぎのホームページで公開中です。自主測定活動の詳細もご案内中です。

ホームページ

<http://www.mamma.coop>

商品名	生産者名	圃場所在地 市町村	測定値 (cps)	評価
天童のつがる	天童果樹同志会	天童市道満	0.00	○
天童のぶどう・高尾	天童果樹同志会	天童市道満	0.00	○
天童のぶどう・ナイヤガラ	天童果樹同志会	天童市道満	0.00	○
エノキ(ハウス)	小林農園	長野市篠ノ井町	0.00	○
パブリカ(赤&黄)	ファーマーズ新館組	遠田郡涌谷町	0.00	○
ズッキーニ・農業不使用	秋保ゆきの会	仙台市太白区秋保町	0.00	○
コリンキー	大郷みどり会	大郷町柏川	0.00	○
天童のデラウェア	天童果樹同志会	天童市道満	0.00	○

特集 生産者支援金贈呈式報告 七郷みつば会さんへお届けしてきました



七郷みつば会精米設備倉庫前にて

あの大震災から5ヵ月、私たちは一歩ずつ前に進まなければなりません。多くの組合員の皆さんより集められました『生産者支援金』を、理事会在組合員を代表して、8月5日、七郷みつば会の皆さんにお渡しすることができました。支援金にご協力頂きましてありがとうございます。

現地に伺い、あらためて津波の被害の大きさに驚くと共に、ちょうど一年前に夏休み親子企画で交流させて頂いたとうもろこし畑や枝豆畑の風景が変わり始めていて痛々しく感じられました。社会福祉法人みんなの輪の皆さんをはじめ多くのボランティアによる手作業での泥出しのお話や津波がここまで来たという跡の残る倉庫の設備被害を聞き、圧倒されながらも、今回の『あいコープみやぎ生産者支援金』がこれからの再建の力になる事を祈ります。

25年前に、当時のヘリコプターによる農薬散布に疑問を抱いていたみつば会さんとあいコープが『安全』『安心』なお米や野菜を作ろうと気持ちが一つになったように、これからも寄り添った支援が出来ればと思います。

若林地区担当理事 高橋 千佳

大郷みどり会さん

大郷みどり会では、冷蔵倉庫と石倉が全壊し、BMプラントの建屋や水田での地割れ、用排水路の破損が十数ヶ所ありましたが、幸いけが人等の被害はありませんでした。電気が復旧すると、米、葉物、卵を供給開始しました。沿岸部の被災された方々比べると、私達は、食料、井戸水、燃料もあり、鶏の餌もかなり自給できて幸いでした。この度は、組合員の皆さんから多大なご厚情を頂き、厚くお礼申し上げます。さっそく冷蔵倉庫の再建に取りかかり、9月上旬には屋根が出来ることになりプラントは農作業後に修理に入予定です。食糧を生産できる喜びを胸に復興に向け頑張ります。

大郷みどり会 西塚 忠元

鎌田醤油さん から お礼状'が来ました

鎌田醤油の工場は江戸時代建物のため、破損がひどく2年前に耐震補強したにもかかわらず、地震で壊れ、機械、製品等が壊れていく状態を目の当たりにした時は、もう駄目かと思いましたが、何よりも社員やその家族が全員無事だった事に安堵しました。復旧にかかりの時間を費やす事となりましたが震災から5ヵ月が経ち、ようやく軌道にのりつつあります。皆様には大変なご心配をおかけし、また多くの励ましのお言葉を頂戴いたし、深く感謝申し上げます。まだまだ不備が残り、社員一同、美味しい味噌醤油を作り、生産組合員の皆様にお届けできるよう頑張っています。

鎌田醤油株式会社 代表取締役 鎌田 裕明

あいコープカレンダー 8月26日現在

三陸大学准教授・水産資源学

9/5(木) 勝川俊雄氏講演会

『海の放射能汚染を考える!』

～海の放射能汚染の実態を知ろう～

会場：仙台弁護士会館

時間：10:00～12:00

100% Walwae祭り

会場：卸商サフェスタ

六ラブ東日本サミット緊急企画

講演会「原発のない社会へ! 踏み出そう東北

～福島、六ヶ所を語る」

講師：広河隆一(『DAYS JAPAN』編集長)

& 永田文夫(『三陸の海を放射能から守る岩手の会』世話人)

日時：10月2日(日) 12時開場 12時30分開始

会場：仙台弁護士会館大ホール(4F)

主催：六ラブ市民サミット緊急企画実行委員会

問い合わせ・予約申込み

hag07314@nifty.ne.jp (たてわき)

9・19 さよなら原発 バスツアー参加者募集

9月19日の「さよなら原発1000万人アクション」に貸切バスで一緒に行きませんか。みんなで「脱原発」の意思表示をしよう! (詳しくはあいあいあい8月22日号とHPを見てください。担当：多々良)



石巻市 高橋徳治商店の復興を願って

●あいコープみやぎ職員 清掃ボランティアに行く●
8/17(水)～21(日)

震災より4か月が過ぎました。日常の生活を過ごせるようになると、人はあの辛い経験でさえ記憶から薄れてしまうものです。まだまだ復興、復旧に必要な組合員、生産者が大勢いるにもかかわらず、生産者、特に高橋徳治商店においては被害が甚大で、工場内は惨憺なもの。現場での復興作業は、重油に汚れた壁や天井を磨くこと。機械に詰まったヘッドロをかき出すこと。たった数日この作業を行っただけで、腰は痛み、腕はパンパンになりました。自分の手で復興への道のりを体感し、現実はいくらにも厳しいものか、と思い知らされました。被災地の復興はまだまだ時間がかかります。日常の生活を過ごせるようになった方も多いと思います。しかし、あの時の辛い経験を忘れずに過ごしていきましょう。そして、今一度考えましょう。
「震災を経て今あらためて思うこと。本当に大切で必要なものは何なのか」
事業部供給課 播磨 賢次



脱原発の 街頭署名活動を行いました

●さようなら原発1000万人アクションに取り組み●
8/8(月)

連日真夏日を越えていた仙台七夕祭り最終日の8月8日、さようなら原発1000万人アクションのひとつとして、東2番町通りをメインに2時間ほど街頭署名活動を行いました。暑さ、日差しと闘いながらの活動でしたが、素通りしそうな人たちも、脱原発委員のお子さん達の呼びかけに思わず立ち止まり、署名用紙を受け取る姿が見られました。この日集まった署名は105筆。原発事故を受けて、この数字...と考えると複雑な心境ですが、『脱原発』では振り向かない人もあいコープの自主決定については耳を傾けるなど、完全に無関心ではない事も分かりました。放射能汚染の問題はもちろん、工場のものを買うと言う意味、社会のあり方などが、全てつながっている事を丁寧に伝えていく事が必要だと感じました。9月にも3日、4日の2日間、宮城公園周辺で署名活動を行います。見かけたらお声掛けください。
子ども達の未来のために脱原発を進める委員会
担当理事 高野 恵美子
※ 署名にご協力ください。お問い合わせ あいコープみやぎPメール Tel 0120-275-044

生産者っうしん!!

大震災後、宮城県沿岸部を中心に、水産業や農業生産者の皆さんは甚大な被害を受け、生活に大きな影響を受けています。これからの復興、復旧に向けて皆さんの力を合わせていきましょう。

日本の伝統食である海藻を広め 日本の絆を大切にします! (株)リアス

3月11日の東日本大震災に遭われた皆様方へ、心からお見舞いを申し上げます。私どもも震災直後から三陸わかめをはじめ、関連商品が次々と供給不可能になり、厳しい状況に陥りました。ほとんどのメーカーではやむを得ず、輸入品の代替えで対応をしています。日本全国の生産者との繋がりを生かし、今こそ国産で乗り切る覚悟を決め、菓子カットわかめ、専工夫を生かした商品を次々に代替商品として開発しました。今こそ「日本全国の強い絆を結ぶ」ことが、三陸リアスの復興支援の基本姿勢と考え、日本の伝統食「海藻」をもっと広め、日本の絆を大切にしていきたいと思います。
(株)リアス 坂詰 和仁



愛媛県産天然芽ひじき



坂詰 和仁 専務

Wa!わ祭り

特別企画 → あいコープの歩み 年表
組合員参加型企画 → 「あなたとあいコープの繋がり」を書いて
会場にはりましょ!!
参加生産者54団体!!

2011年10月30日(日)
10:00 ~ 15:00
仙台卸商センター 産業見本市会館 7F 2F 1階

